

みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市長尾播磨谷1丁目2834番5 ☎072-868-2071

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197

URL <http://midori.jpn.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

編集責任者：理事長 中村 猛

編 集：季刊誌発行委員会

謹んで新年のお慶びを申し上げます

本年もどうぞよろしくお願いたします
2013年 巳



医療法人 みどり会
社会福祉法人 松樹会
理事長・名誉院長 中村 猛



中村 病院
院長 高橋 輝



なごみの里
施設長 武村次郎



いこいの里
施設長 中村敏子

新春号御挨拶

理事長 中村 猛

新年明けましておめでとうございます。

健やかに明るい希望に満ちたお正月を御家族ともどもお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

さて昨年度末は、衆議院総選挙で経済発展をまず掲げた自民党が圧勝し安倍新内閣が誕生しました。背景には何も決められなかった政府への国民の不満が爆発したようです。

世界でも、アメリカのオバマ大統領の再選、中国の習近平総書記の登場、韓国の朴槿恵大統領の当選等、次々と主要国のリーダーが選ばれた年で、平成25年はその指導采配が問われるところです。

さて、わが国の経済の低迷している中、本年度は消費税の増税、原発から電力料金の値上げとますます消費の落ち込みが懸念されるところです。未来へ向かっての明るい希望の光を強く望むところです。

さて、私共の医療法人みどり会では昨年12月1日から新しく206床の中村病院がオープンし、これは旧中村病院を移設して中村記念病院と統合、1年間の工事を無事終え、念願を果たしました。

式典・内覧会等には多数の関係御来賓者がお越し頂きありがとうございました。

引越作業、外来業務、入院部門の稼働と年末の多忙な

時期でしたが、やっと軌道にのり、新年を迎えることが出来ました。

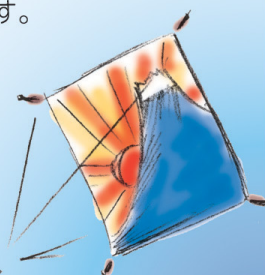
◆ 今後は一般、回復期リハ、療養の4病棟構成で特に急性期や救急医療対応にも全員チームワークで地域医療の向上に頑張ってもらいます。

◆ 本年度は1月に旧病院建物に中村記念クリニックをオープン、又、松樹会では特養「いこいの里」近隣に地域密着型特別養護老人ホームの建設が予定されております。高齢化が進み、経済の低迷が続く中、何とか高齢者の方々に安心した生活が保障される在宅・入所サービスの充実に私共の法人も努力してまいり所存です。

◆ 何をさしおいてもスタッフのチームワーク、人を思いやる温かい気持ちをもってやりがいのある職場づくりに邁進したいと思っております。

◆ 若いエネルギーのマンパワー、中間管理職のリーダーシップ等各年代の方々のそれぞれの特徴を生かし交流、親睦を大切に深め協力体制を強化いたします。

◆ 本年度もかわりませず、御指導、御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

院長 高橋 輝

中村病院は昨年12月にJR長尾駅前に新築移転し、旧中村記念病院と統合し206床の新たな病院として開設致しました。

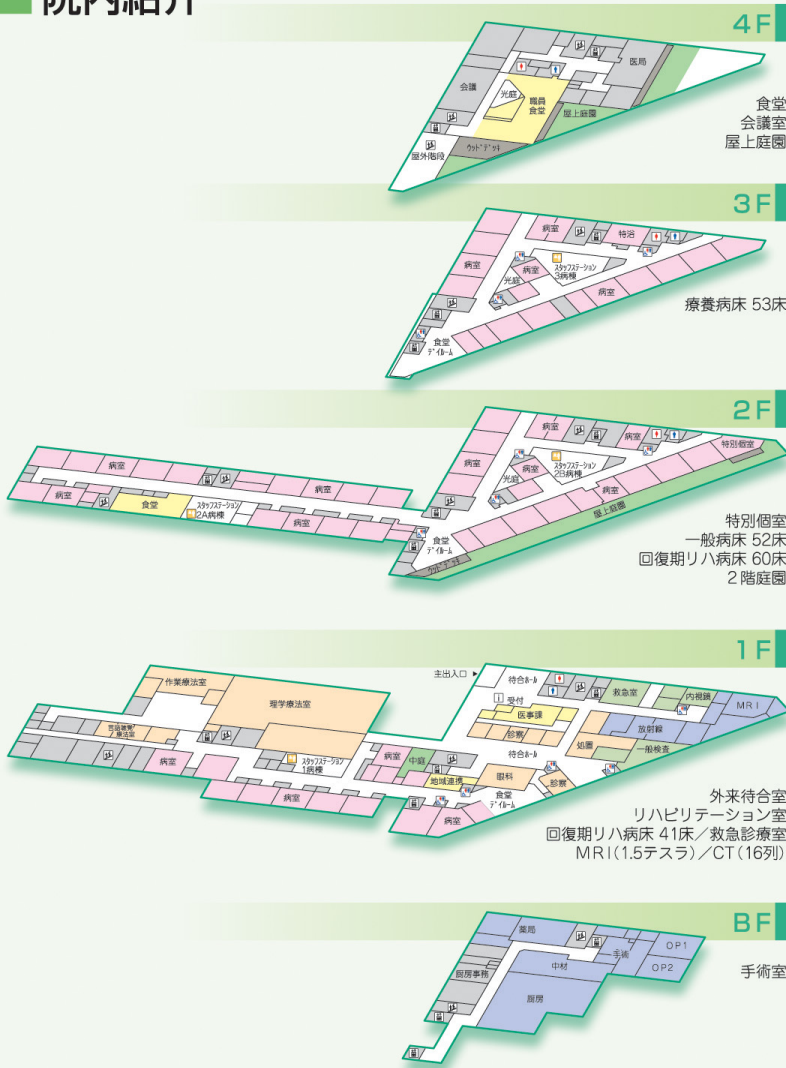
開設と同時に平成24年12月1日に院長を拝命致しましたので、職員を代表してご挨拶申し上げます。

これまで中村病院は2次救急医療と慢性期医療、中村記念病院は回復期リハビリテーション専門病院としての役割を果たして参りました。この度の両病院の統合によって、幅広い診療に対応できる病院運営を目指しております。病院設備の新設により、より良い療養環境をご提供するとともに、新設したMRIと2室の手術室、整形外科医と外科医の増員により、救急診療に対応するための外科系診療の向上を図ります。高い評価を頂いておりました回復期リハビリ病棟は今後ともさらに質の高いリハビリを提供すべく努力して参ります。

急性期医療を担当する一般病棟は、最高基準である7：1看護基準を取得しており、内科系から外科系まで幅広い疾病に対応できるよう努めて参ります。昨今の医療制度改定により、急性期病棟では早期退院が求められますが、一方ではなかなか退院できない高齢者の方が増えている状況があります。当院と致しましては、外来・2次救急といった初期・急性期医療から、回復期・慢性期、その後の在宅復帰や施設入所までの一連の医療を提供し、関連施設とともに包括的な医療・福祉を提供することで地域医療に貢献したいと考えております。真新しい病院設備を有効に活用し、地域での医療・福祉の窓口を果たす「かかりつけ病院」としての役割を担うことができるよう、職員一同努力して参りますので、本年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

院内紹介

総合案内 スタッフステーション W.C. EV 階段



待合室



MRI



リハビリ室



手術室



病棟



4人個室



個室

各科診療紹介

■ 糖尿病内科

院長 高橋 輝



糖尿病内科では2名の糖尿病専門医により、血糖管理だけではなく合併症を見据えた全身管理を念頭に総合的な診療を行っております。

京都大学糖尿病・栄養内科等との臨床研究事業にも参加し、学会発表や糖尿病療養指導士の育成にも力を入れております。

枚方市で3病院しかない日本糖尿病学会認定教育施設として、病診連携や糖尿病教室の実施などを通じて、地域での糖尿病診療拠点として専門的な診療を提供して参ります。

■ 整形外科

医長 浅田 卓



中村新病院は、同じ敷地内に急性期、療養型そして回復期の病棟まで完備された、これ以上望めない入院環境が整っています。

そして、手術室外傷疾患を始め人工関節手術にまで対応出来る様に整備され、幅広い疾患の手術を安心かつ安全に行うことが出来ます。

リハビリに関しても、理学療法士や作業療法士が医師と頻りに情報交換を行い連携をとりながら、患者様一人一人に対してオーダーメイドのリハビリを日々行っております。

■ 消化器内科

医長 澤村 英幸



当科では、内視鏡検査、超音波検査、CT、MRI、各種造影検査等により、消化器疾患の診断及び治療を行っております。

また、経鼻内視鏡検査を導入するなどして、出来るだけ、患者様の苦痛の少ない検査を目指しております。

同時に、NBIシステムを内視鏡に導入するなど、最新の診断技術を積極的に取り入れた消化器疾患の診断技術を目指してまいります。

■ 外科(消化器外科)

医長 吉岡 宏晃



外科では一般・消化器外科、乳腺外科、末梢血管外科を中心に、幅広く診療にあたっております。一般外傷や交通事故につきましても第二次救急病院として積極的に受け入れております。皮膚疾患に関しまして、外科的処置が必要な場合、迅速に対応させていただいております。分かりやすい説明と丁寧な診療を心がけ、地域の皆様に安心して掛っていただけますよう努力いたしますので、よろしくお願いいたします。

■ 循環器内科

医長 川上 佳秀



新中村病院がオープンし、外来・病棟いずれもゆとりのある開放的なデザインがとりいられ、患者数の増加傾向にあり、慢性心不全・虚血性心疾患・不整脈など循環器疾患をかかえて来院される患者の方も多くなっています。

外来担当患者、入院受け持ち患者の増加があっても、循環器をはじめとした内科疾患全般に基本水準以上の医療を提供し、患者家族様が今まで以上に納得をし、満足していただける治療が提供できるようにしてまいります。

■ 外科(消化器外科・肛門外科)

医長 金川 泰一郎



消化器(胃、大腸、胆嚢)外科、小手術(鼠径ヘルニア、皮下腫瘍の摘出、虫垂炎、他)を担当します。高度な専門性のある肛門外来も開設します。痔核、痔瘻、裂肛、直腸脱はもとより、肛門機能障害(慢性便秘、下痢、排便困難、漏れ)について、最も治して欲しい愁訴に耳を傾けて治療します。短期間の入院手術、痛みを少なく、納得していただける診療を行います。皆様の期待をうけ、誠心誠意尽力したいと思います。

■ 呼吸器外科

顧問 傍島 徹



長年にわたり研究していた肺癌等の腫瘍性疾患の治療に加えて、肺気腫や気管支喘息等の閉塞性肺疾患、肺炎や気管支炎等の呼吸器感染症、最近話題になっていきます睡眠時無呼吸症候群、更に突発性肺線維症や間質性肺炎等の難治性の間質性肺疾患等にも積極的に取り組んでいます。

テレビ等で話題になっています漢方診療を積極的に取り入れ、西洋医学と良いところを合わせた全人格的な統合医療にも取り組み、病気を未然に防ぐように努力しています。

■ 心療内科

顧問 林 幹夫



今後は、総合病院の機能を活かし、この間の時代や環境の変化に対応する医療を行って参ります。

変化の速度が速い為、世代的には40-50代の層の増加傾向にあります。

更に認知症関連、あるいはストレス関連による生活に支障を認める症状(不安障害・感情障害・睡眠障害)を有する疾患的(診断上)の増加があり、主として、この層の対象群の自立、或いは安心が得られるよう努力していく所存です。お気軽にご来院下さい。

■ 眼科

医長 山田 孝子



昨年6月にOCTを導入し、網膜の断層写真を撮影出来るようになった為、病変の有無だけではなく、症状(程度)までも簡便に検査出来る様になりました。

また、昨年2月からはVEGF抗体の硝子体内注射も行っており、従来は治療困難であった症例でも、視力改善を認めるケースがあり、今後も積極的に行っていく予定です。

病院内の眼科としては珍しく、コンタクトレンズ処方についても力を入れております。

患者の方々のニーズに合った治療を行っていきたいと思いますので、皆様のご来院をお待ちしております。

■ 泌尿器科

医師 福井 勝也

当科では、前立腺肥大症・尿路感染症・頻尿症などの一般泌尿器疾患を中心に診察致しております。疾患・病態によって適切な加療を行い、患者様にとって安心・親密感を提供出来る様に努めております。

■ 皮膚科

医師 加藤 晴久

入院患者さん、外来患者さんでわかりにくい皮膚疾患がございましたら是非ご紹介ください。診察担当日は奇数週水曜日の夜診です。よろしくお願いいたします。

各科診療紹介

リハビリテーション科

医長 泉 知子 / 塚本 芳久



当院には回復期リハビリテーション病棟が101ベッド整備されています。
当病棟では年中無休で集中してリハビリを実施し、可能な限りの機能回復を目指しています。加えて、内科、外科、整形外科などの各科と協力し、病状悪化時の対応も充実しています。また、退院後に外来でリハビリを継続することも可能です。
このように当院は病気・けがの治療を続けながら、一貫したリハビリを受けられる体勢にありますので、ぜひご利用下さい。

部門紹介

看護部

看護部長 藤原 千佳子



看護部では、病院の理念である「地域に根ざした温かい思いやりのある医療」が提供できるようにスタッフ一丸となり努力しております。
両病院の統合により看護スタッフは140名となり、スタッフ一人ひとりが患者様に寄り添い、そのニーズに応えることができ、また外来・病棟の特性を活かした、より質の高い看護が提供出来るように努めて参りたいと思っております。
患者様が急性期～回復期・慢性期までの幅広い医療を安心して受けられるように、各部署と連携を図り、患者様中心のチーム医療に取り組み中村病院でよかったと言ってもらえる看護部を目指して参ります。

薬剤部

薬剤部長 岡田 順子



調剤室が旧病院と比べて数倍の広さとなり、輸液専用倉庫・クリーンベンチ室・安全キャビネット室等も設置しました。これによって混注業務が充実し、特に抗癌剤の混注等は薬剤師の被爆を防ぐため100%排気設備を持つ場所での作業が出来る様になりましたので、今後の化学療法に貢献して参ります。
本年1月7日から薬学生の実務実習3期が始まり、当院も2名の実習生が来ています。薬剤部のスタッフ9名は業務遂行のため、薬剤師の質の向上を目指して頑張っています。

リハビリテーション部

部長代理 清家 康伸



中村病院リハビリテーション部では今回の統合で、より充実したリハビリを提供出来るように頑張っております。
今回新しく生まれ変わった中村病院では急性期のリハビリ（整形外科の手術後など）～回復期リハビリ（365日の集中的なリハビリ）～慢性期リハビリ（入院、外来）を総合的に行い、また御来院出来ない患者様に対しては訪問リハビリといった事も行っております。
スタッフ一同今後とも質の向上を目指し努力してまいりたいと思っております。

事務部

事務部長 田村 正博



新病院が開院され、職員一同、心新たに業務に取り組んでいるところです。
事務部といたしましては、これからも、患者・家族様をはじめ地域の皆様へ愛され親しまれますよう、また、各職場の働きやすい環境づくりに頑張っていきたいと思います。

新病院竣工記念式典・祝賀会開催

平成24年11月10日(土) 中村病院新築移転竣工式典祝賀会を開催致しました。
日頃から御指導・御支援を頂いております行政、各医療機関、設計・施工関係者等々の約200名の皆様に、お忙しい中お集まり頂き、両法人職員を挙げてお迎えする中、中村理事長、高橋院長から新病院への思い・決意表明をさせて頂き、関係各位の皆様のお蔭で無事に終える事が出来、感謝の気持ちでいっぱいです。
又、内覧会も引き続き11日(日)・12日(月)の2日間に行い、地元

自治会、民生委員、医療機関居宅介護支援事業所等の多数の方々にも、院内を各部署の責任者から説明をさせて頂きました。また近隣のご利用者の皆様にもご覧頂き感謝申し上げます。
今後ともよろしく御支援御指導の程お願い申し上げます。
(記：松田)

医療法人みどり会 竣工記念式典



中村記念クリニック開院

中村病院の新築移転により枚方市藤阪中町にある旧中村病院を使用して、藤阪地区での医療提供を継続的に行うため、中村記念クリニックとして開院する予定で準備をしております。
当初は外来リハビリテーションを中心とした体制になるかと思いますが、順次診療機能向上を図って参ります。なお、中村記念クリニックと新しい中村病院との間にはシャトルバスを運行しておりますので、是非ご利用下さい。

新年のご挨拶

施設長 武村 次郎

新年おめでとうございます。

昨年は、4月に介護報酬改定が行われ、当施設でも少なからず影響を受けましたが、利用者様にはご迷惑をお掛けする事のないよう新たな施設運営に取り組んでまいりました。

高齢化が進み、重篤な利用者様が多くなることで、職員の介護量の増大への対応が求められているのも現実ですが、本年も引き続き笑顔と挨拶を忘れず明るい施設、常に問題意識を持って自己啓発に努めていく施設を考えながら、現状の体制に満足することなく施設全体がモチベーションを上げて行くことが

利用者様への「良質なサービス」と繋がる事と思います。

昨年12月には協力病院の中村病院が206床の新病院としてスタートをきり、今後、緊急時は勿論、入院・受診など今以上にスピーディーな連携が図れることと期待しております。

本年も、昨年同様、皆様の温かいご支援ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



新年を迎えて

サテライトなごみの里 副管理者 服部 澄子

あけましておめでとうございます。

サテライトは小規模老健に通所介護10名を併設し、リハビリを強化した施設で50%の利用者が在宅復帰されております。

しかしながら、少子高齢化で人生80年時代から「人生100年時代」と言われ、近い将来には介護職員でなくても誰もが介護に関わらなければならない時代がやってきます。私

達は地域ケアのあり方を常に研鑽し、交流を深めながら、ご利用者や地域の皆様が安心して住み慣れた町で暮し続けられますようにお手伝いさせていただきます。

今年は巳年！『実』が成ると言われ良い年になるそうです。良い実がなるよう良い種を施設から地域に蒔いて行きますので、今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

在宅支援

新年のご挨拶

ケアプランセンターなごみ 所長 佐藤 嘉枝

今年巳年です。巳年と言うと「蛇」年のようで忌み嫌う方もおられるようですが、「巳」は「実」であり語源は胎児なので、種を蒔き実を結ぶための準備の時期であることを意味するとか。

また、蛇は脱皮することで成長を繰り返すので、蛇年は復活と再生の年であると考えられてもいるそうです。

そう考えると、何だか将来への希望の持てそうなこの一年。

皆様もぜひ、未来へ繋ぐための希望を植える年としてみませんか？



今年に思うこと

訪問介護ステーションみどり 所長 小山 康子

あけましておめでとうございます

昨年中は関係各位様には大変お世話になりありがとうございました

又、利用者様には優しく接していただき本当に感謝しております

本年は、時間に追われるのではなく、時間を支配し、感謝・おもいやりが置き去りにされつつある昨今、些細な出来事にも気づく目を養っていく努力をしてまいります。

在宅での訪問する私達は利用者様との信頼関係が一番の責任ある部署なので、他部署との関係を密に、いろんな面で協力し合える様に気を引き締めてまいります

本年も宜しくお願いいたします。



今年に思うこと

高齢者サポートセンターみどり 所長 山本 久美子

あけましておめでとうございます。

皆様、お元気で新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。

さて、高齢者を取り巻く制度や環境は刻一刻と変化しております。昨年度は介護保険、医療保険共に大きな改正がありました。

昨年の暮れには政権も変わり、介護保険制度や高齢者施策の変化の動向を見守っていく必要があります。その介護保険も

2000年の開始から干支をグルリと一巡して13年目に突入しました。

今後とも高齢者サポートセンターみどりは、高齢者の総合相談窓口だけに留まらず、地域への情報発信の場として皆様に貢献できるよう、職員一同研鑽して参ります。

本年も昨年以上のご支援、ご指導賜ります様よろしくお祈り申し上げます。

「利用してよかった」と思われる施設づくり

社会福祉法人 松樹会 理事 中村 敏子

新年あけましておめでとうございます。ご利用者様、ご家族様の皆様には清々しいお正月をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素は社会福祉法人松樹会の運営にご理解とご協力を頂きまして厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は長引く景気低迷や福祉助成金の縮減などに加え、介護を必要とされる方の急速な利用増大のため、介護スタッフ不足が問題となった一年でありました。その為、今後も引き続き人材育成に力を入れ、若いやる気のある介護

専門のスタッフや人生経験豊かなスタッフ等の雇用と育成を行い、ソフト面の充実を図りたいと考えております。又、中宮東之町におきまして、地域密着型特別養護老人ホームを建設予定です。今後地域に密着した介護施設の開設により、ますます地元の方々にご利用して頂きやすくなり、福祉の充実の年となると考えております。今後皆様が「利用してよかった」と思って頂ける施設作りにスタッフ一同、全力で取り組む決意でありますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

各施設で挨拶

■ ケアハウス つくしんぼ藤阪

施設長 三枝 悟

本年も満足して頂ける施設として、皆様の期待に応えられますよう職員一同頑張っております。

■ グループホーム たんぽぽ藤阪

管理者 竹之内 真一

本年は「初心を忘れない」をモットーに職員全員で力を合わせて頑張っております。

■ 特別養護老人ホーム いこいの里

施設長代理 高杉 孝博

介護を通じて職員自身の成長を高め、安心と笑顔をお届けできる施設作りに取り組んで参ります。

■ ケアハウス つくしんぼ長尾

施設長 梶河 英司

本年も余暇活動の充実を図り、皆様に満足して頂けるよう職員一同頑張っております。

■ グループホーム たんぽぽ田口

管理者 中島 亜矢子

2年目を迎え、昨年以上に「入居者様と共に作る生活」に力を入れて参ります。

地域密着型特別養護老人ホームの選定

特別養護老人ホーム いこいの里 施設長代理 高杉 孝博

昨年6月、枚方市では第5期高齢者保健福祉計画の中で、今後も増え続ける要介護者に対応するため、施設サービスの整備事業者の募集が行われました。当法人におきましても、これまでの高齢者施設の運営経験を活かし、地域で高齢者の皆様を支えるシステム作りへ微力ながら貢献できればとの思いから申込を行い、結果10月に審議会より正式に事業者と

して選定されました。予定では平成25年度内に枚方市中宮東之町区域で特別養護老人ホームいこいの里のサテライト型施設として定員30名の地域密着型特別養護老人ホームの開設を計画しております。今後も進捗状況など詳細が決まり次第、ご案内申し上げますので宜しくお願い申し上げます。

忘年会を終えて ～一年を振り返って～

親和会 会長 篠原 健悟

一年の締めくくりでもある忘年会が12月8日に行われました。今年も300人を超える職員が集まり、マグロの解体ショー、今年入職の新人やカラオケ同好会による出し物、大抽選会を行い大いに盛り上がりました。無事に終えることができましたのは、役員一人ひとりの協力があったからこそ思います。有難うございます。

会長として1年を振り返りますと、あっという間の1年間でしたが、今年も三重大行事を無事に終了することができ安心して居ます。会長として至らぬところがあったかと思いますが無事に終えられたのは各施設の役員をはじめ、皆さまのご協力があったからだと思います。これからも職員ひとり一人が行事に参加してもらえよう工夫し、親和会を盛り上げていきたいと思っております。一年間ありがとうございました。



忘年会 親和会 役員

各施設連絡先

● 社会福祉法人 松樹会 ●

特別養護老人ホーム いこいの里 072-898-2197
 デイサービスセンター いこいの里
 グループホーム たんぽぽ田口 072-898-2193
 居宅介護支援センター つくしんぼ 072-898-2196
 つくしんぼ長尾 072-868-2190
 デイサービスセンター 長尾
 有償運送事業 (福祉タクシー) 072-868-2190
 つくしんぼ藤阪 072-868-2191
 たんぽぽ藤阪 072-868-2197

● 医療法人 みどり会 ●

中村病院 072-868-2071
 地域医療相談室
 中村記念クリニック 072-868-2070
 なごみの里 072-868-2072
 ケアプランセンター なごみ 072-818-7533
 サテライトなごみの里 072-818-2071
 デイサービス長尾の里
 たんぽぽ長尾 072-868-2195
 訪問看護ステーション 072-868-2071
 訪問介護ステーション みどり 072-868-4392
 高齢者サポートセンター みどり 072-845-2002
 みどり保育所 072-850-7550

—— 編集後記 ——

あけましておめでとうございます。今号は12月1日新築移転オープン致しました中村病院内・各診療科のご紹介と両法人各施設責任者からの年頭の御挨拶、枚方市から選定を受けた地域密着型特別養護老人ホームを中心に編集致しました。

本年度もみどりの風編集委員一同力をあわせて巳年の特徴でもある「探究心」と「情熱」をもって地道な活動を発信して参りたいと思っておりますのでよろしくお願ひ致します。

みどりの風発行委員会

連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田